

INFORMATION

新しくマネジメントシステムの導入をお考えのお客様へ

経営者フォーラムのご案内

このフォーラムでは、経営者層の方々を対象に、JQAのベテラン審査員等が、審査登録制度と、各マネジメントシステムの要点をわかりやすく解説します。

また、ISMS、OHSAS、ISO22000では、規格の解釈に加え、最新の情報や動向を織り込み、より実務に即したご説明をいたします。

初めて認証取得に取り組むお客様や、複数の規格に取り組むお客様に、ファーストステップとしてご活用いただいています。

参加は無料です。全国5会場、右記のスケジュールでご参加をお待ちしております。

時間

各日とも午後2:00～4:00

(ただし福岡会場と仙台会場は1日に2テーマの開催日は、午前10:00～12:00、午後2:00～4:00となります)。

定員

各回20名(大阪会場のみ15名)

開催テーマ

- A.品質マネジメントシステム(ISO9001)
- B.環境マネジメントシステム(ISO14001)
- C.情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)
- D.労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS)
- E.食品安全マネジメントシステム(ISO22000/HACCP)

お問い合わせ先 経営者フォーラム事務局

TEL:03-6212-9532または**03-6212-9538**

経営者フォーラムの詳細ならびに申込み方法はJQAホームページをご覧ください。

URL <http://www.jqa.jp>

トップページ下部のJQAの紹介[セミナー]をクリック

『JQAマネジメントシステム登録の公表と登録マーク使用の手引き』改訂版発行

この手引きは、登録を公表する際のルールブックです。今年度のJABの認定マーク変更やANABの名称変更等も反映した最新版を発行しました。主な改訂箇所は下表の通りです。

項数【変更箇所】	【変更点】
2 登録されている事実の公表	本項を追加し、JQA登録マーク等を使用せずに登録を公表する際の注意点を明確にしました。
3-8 名刺へのJQA登録マークの表示	「但し、名刺に登録範囲外の事業所、製品等の表示があるときは登録対象を明確に記載してください。記載が困難な場合はJQA登録マークを使用することはできません。」のコメント追加。(登録範囲の誤解を招くような表示が増加してきたための制限)。
4-2 各認定マーク個別の使用条件(JAB)	JAB発行「認定シンボル使用規定」改訂に伴い、JAB個別の使用条件を追記しました。品質の認定シンボルが右記のとおり変更になりました(ロゴ部がQS QMSに変更)。
4-2 各認定マーク個別の使用条件(ANAB)	米国認定機関RABの名称がANAB(正式名:ANSI-ASQ National Accreditation Board)に変更になり、あわせてマークが右記のとおり変更になりました。
4-2 各認定マーク 個別の使用条件	その他のマークとして、TL9000(QuEST Forum)マークを追加しました。

登録組織のお客様には間もなくお手元にお届けします。詳細については同手引きをご確認願います。

お問い合わせ先:業務センター業務部業務1課 TEL:03-6212-9560 FAX:03-6212-9561

東京会場(千代田区丸の内)

	10月	11月	12月
A	5日(水)	9日(水)	7日(水)
B	19日(水)	16日(水)	14日(水)
C	26日(水)	24日(木)	15日(木)
D			9日(金)
E		2日(水)	

大阪会場(淀川区宮原)

	10月	11月	12月
A	26日(水)		7日(水)
B	19日(水)	16日(水)	14日(水)
C	12日(水)		9日(金)
D			16日(金)
E		22日(火)	

名古屋会場(中村区名駅南)

	10月	11月	12月
A	13日(木)		8日(木)
B		9日(水)	
C		17日(木)	
D		18日(金)	
E		25日(金)	

福岡会場(福岡市)

	10月	11月	12月
A	19日(水)午後2時		
B	13日(木)午後2時		
C	19日(水)午前10時		
D			
E			

仙台会場(仙台市)

	10月	11月	12月
A		9日(水)午前10時	
B		9日(水)午後2時	
C			
D			
E			

JQAからのお願い:認定機関による「立会い審査」へのご理解を

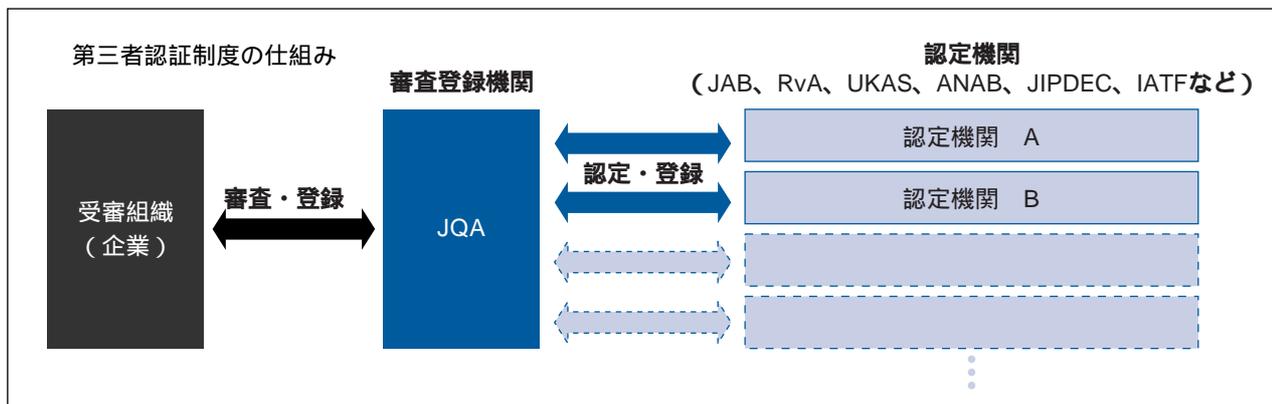
JQAは審査登録機関として、ほとんどのマネジメントシステム規格について国内外の認定機関から認定を受けて審査登録業務を行っています。JQAなどの審査登録機関がこの認定を受け、維持するためには、認定機関の「立会い審査」が義務付けられています。

「立会い審査」とは、審査登録機関が受審組織(企業)のマネジメントシステムを審査する現場で、認定機関が審査登録機関に対して認定審査を実施することです。

つまり受審組織(企業)から見ると、審査の際、審査登録機関の審査員に同行している認定機関の認定審査員が、審査登録機関に対する認定審査を行うことを意味します。

この認定機関による立会いは、受審組織(企業)と審査登録機関の間で行われる審査・登録、ひいてはマネジメントシステムの第三者認証制度を維持していくための必須条件で、審査登録機関は「立会い審査」を円滑に実施するため、受審組織(企業)との間で強制力のある取り決めを交わすことが求められています。JQAでは登録組織(企業)のみならず登録契約書上で認定機関等の立会いをご了承いただいています。なお、「立会い審査」で認定機関が、受審組織(企業)のマネジメントシステムの審査に直接関与することはありません。

今後JQAから「立会い審査」をお願いした際は、このような趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ先 企画センター調査課 TEL:03-6212-9517 FAX:03-6212-9511

INFORMATION

第6回地球環境世界児童画コンテスト表

第6回地球環境世界児童画コンテストの表彰式・受賞パーティーが、8月1日(月)に経団連会館で開催されました。当日は、国内入賞・入選者とそのご家族が多数出席。当コンテストを主催するJQA上田全宏理事長とIQNetファビオ・ロベルシ会長、後援をいただいているユニセフ駐日事務所の浦元義照代表のほか、審査員、各国大使館の皆さんも会場に足を運び、受賞の喜びをともに分かち合いました。

当コンテストでは、世界中の子供たちが身近な自然環境について、日常生活や遊びを通じて感じたことなどを表現した作品を広く募集。世界的に著名な東京芸術大学教授・絹谷幸二先生を審査委員長として、優秀な作品を表彰しています。今回の優秀作品は、2006年にニューヨーク国連本部ビルで展示される予定です。

本コーナーでは、審査員を代表して絹谷先生のコメント、ならびに表彰式・受賞パーティーの様をお届けします。



表彰される受賞者

受賞者を囲んで記念撮影
左は永島さん(ユニセフ駐日事務所)



国内部門入賞・入選の皆さん



上田全宏 JQA 理事長



ファビオ・ロベルシ IQNet 会長



浦元義照 ユニセフ駐日事務所代表



受賞パーティーの様子



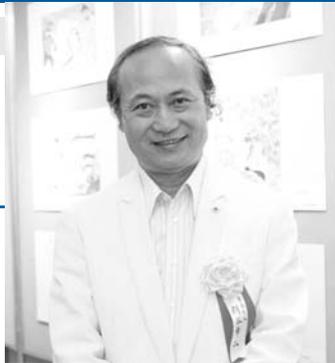
ニューヨーク国連本部ビルで
優秀作品を展示

彰式・受賞パーティーを開催

審査員を代表して

絹谷幸二 審査委員長

(画家・東京芸術大学教授)



第6回を迎えた今回のコンテストには、過去最多となる世界54ヵ国から1万9,000点あまりの作品が寄せられました。私たち審査員にとって、子供たちの作品と出会うことは大きな喜びであると同時に、今年も素晴らしい作品が非常に多く、審査はとても苦労しました。

今回は、昨年12月のインド洋大津波で被害に遭われたバングラディッシュやスリランカから、例年を上回る多数の応募がありました。たとえ絵に映し出された光景は悲惨であっても、そうした状況を描こうとする心は、とても美しいもの。世界各国からコンテストに寄せられた作品を前にして、本当に素晴らしい心を持った子供たちなんだと、大いに感心させられました。

子供たちが地球環境をテーマに絵を描くことによって、自然に対するやさしい気持ち、あるいは環境を守っていこうという美しい心が、より一層膨らんでいきます。そして、絵を見た人にも美しい心が芽生え、育まれていくという“心”の受け渡しを行えることが、このコンテストの大きな意義であると考えています。

自分たちが生活している土地の風の匂い、土の湿り気や光をとらえて、子供たちはそれぞれの思いをキャンパスに描きます。日本の子供が美しい風景を描いている一方で、自然災害の恐ろしさや貧困を描こうとする子供もいる。たとえテーマは違っても、それぞれの絵に込められた美しい心は、国境や言葉の壁を越えて世界中に広がっていくでしょう。こうした絵の持つ素晴らしいエネルギーが、環境保全に向けた取り組みをさらに後押ししてくれることを願っています。

JQAマネジメントシステム部門事業所

推進センター

〒100-8308 (JQAの固有番号です)
東京都千代田区丸の内2-5-2
TEL: 03-6212-9555 FAX: 03-6212-9556

ISO関西支部

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30
ニッセイ新大阪ビル16F
TEL: 06-6393-9040 FAX: 06-6393-9056

ISO中部支部

〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30
名古屋三井ビルディング本館9F
TEL: 052-533-9221 FAX: 052-533-9279

ISO東北事務所

〒024-0051
岩手県北上市相去町山田2-18
北上オフィスプラザ5F
TEL: 0197-67-0031 FAX: 0197-67-0033

ISO九州事務所

〒839-0864
福岡県久留米市百年公園1-1
久留米リサーチセンタービル2F
TEL: 0942-36-8411 FAX: 0942-36-8413

当誌に関するご意見・お問い合わせ先

財団法人 日本品質保証機構
マネジメントシステム部門 企画センター
企画部 調査課

〒100-8308 (JQAの固有番号です)
東京都千代田区丸の内2-5-2
TEL: 03-6212-9654 FAX: 03-6212-9511
E-Mail: iso-network@jqa.jp

第7回 地球環境世界児童画コンテスト 募集要項

テーマ 大切にしたい身近な自然

募集対象 小学生・中学生 **締め切り** 2006年5月31日

- 応募規定**
- ・用紙はB4版(257mm×364mm)またはハツ切りの画用紙
 - ・画材は水彩・パステルなど自由
 - ・未発表の作品で、必ず自分で描いた作品に限ります。
 - ・応募申込み票に必要事項をご記入の上、絵の裏に貼り付けてください。
 - ・応募申込み票は、地球環境世界児童画コンテスト事務局ホームページ、およびJQAのホームページよりダウンロードできます。

応募先 〒104-8691 東京京橋郵便局私書箱264号
地球環境世界児童画コンテスト事務局

入選発表 2006年6月下旬 事務局ホームページ及び
JQAホームページにて発表
(受賞者には事務局より通知いたします)

コンテストWebサイト
10月中旬オープン予定!
<http://www.childrens-drawing.com>

お問い合わせ先 地球環境世界児童画コンテスト 事務局
TEL: 03-3546-3631 E-mail: manad@chive.ocn.ne.jp
詳細はJQAホームページ(<http://www.jqa.jp>)でもご覧いただけます。
([トップページ] [What'sNew] または [JQAの紹介] へ。)

JQA 財団法人 日本品質保証機構
URL <http://www.jqa.jp>

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。